



華となれ!

宮城県仙台二華中学校

学校だより 第7号

【発行日】 令和3年7月21日

【連絡先】 022-296-8101

【文責】 副校長 大泉 真澄

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

※題字「華となれ!」には、社会に貢献できる真のリーダー（「華」=社会の中心）となってほしいという願いを込めています。



いよいよ明日から夏休み! 休み中、挑戦こそが成長の鍵!

4月からスタートして、71日間の学校生活を通して、「頑張れば、頑張っただけのことはある。」という手応えを、一人一人が感じていることと思います。

7月22日(木)から8月18日(水)まで、夏休みです。

生徒のみなさん、休み中のスケジュールは立てましたか。

28日間のスケジュールをどのように立てていくか、「思考すること」が大切になってきます。

そこで、生徒のみなさん、次のことを意識してみませんか。



「美」ーうつく(しい)、び、よし、み

「身」ーしん、み、からだ

この2つの漢字を組み合わせると、身のこなしが美しいと書いて、「躰(しつけ)」という漢字一文字となります。

「しつけ」をインターネットで調べると、ペットの「しつけ」に関する情報がたくさんありました。「しつけ」は、人間も動物も、親が子に行います。「身を守る」とか「エサをとる」とか、生存に直接関わるため、人間よりも動物の方が「しつけのプロ」と言えるのかもしれませんが。

しかし、人間だからこそできる「しつけ」があります。それは、「自分で自分をしつける」ということです。「自分で自分をしつける」ことは、小学生には少し難しいことかもしれませんが、中学生である皆さんぐらいになると、「自分を変えよう」とか「こんな人になりたい」という目標を持ち、意識して努力できるのです。

例えば、ひとつのことを「やり続けて」自然にできるようになれば、また新しいことにチャレンジすることができるようになります。「やり続ける」ことは、小さいことでもいいのです。むしろ小さいことのほうがいいのです。それを「やり続ける」ことによって、大きな自信を得ることができます。

この夏休み、どんなことでもいいです。「やり続ける」ことを決めて、「自分をしつける」ことに挑戦してみませんか。休み明け、ひと回り成長した姿を期待しています。